

平成29年度 第1回文京区地域保健推進協議会及び第2回文京区地域福祉推進協議会保健部会 会議録

日時 平成29年6月29日（木）午後2時から午後3時40分まで
場所 文京シビックセンター24階 第一委員会室

<会議次第>

I. 開会

II. 議題

(1) 保健医療計画の実績報告について(案) 【資料第1号】

(2) 保健医療計画の改定について

① 保健医療計画の主要項目及びその方向性 (案) 【資料第2号】

② 保健医療計画の体系図 (案) 【資料第3号】

(3) 報告事項

③ 平成28年度ぶんきょうハッピーベイビープロジェクトの実施結果
及び今年度の取組みについて 【資料第4号】

(4) その他

III. 閉会

<地域福祉推進協議会保健部会員（名簿順）>

出席者

高野 健人 会長、金 吉男 委員、三羽 敏夫 委員、川又 靖則 委員、橋本 初江 委員、柴藤 徳洋 委員、鳶巣 賢一 委員、坂庭 富士雄 委員、小野寺 加代子 委員、田中 ひとみ委員、松尾 裕子 委員、山下 美佐子 委員、神馬 征峰 委員、尾崎 亘彦 委員、小山 榮委員、三本木 千秋 委員、高柳 茂美 委員、西村 久子 委員

欠席者

須田 均 委員、佐藤 文彦 委員、宇賀治 みや子 委員、寺崎 利吉 委員、黒住 麻理子 委員、蒲原 睦 委員、川田 智之 委員、谷川 武 委員、田中 純一 委員

<事務局>

出席者

石原保健衛生部長、浅川生活衛生課長、境野健康推進課長、渡瀬予防対策課長、内藤保健サービスセンター所長

欠席者

0名

<傍聴者>

2名

I 開会

開会・委員の出欠状況・配布資料の確認・会長への進行依頼（議事省略）

高野会長：始めに、前回の部会で頂いた意見についての確認を致します。1点目は区別でがんの罹患率が使えるのかどうか。2点目は、認知症について保健医療計画にどう書き込むか。3点目は子育ての際に祖父母とどう協力していくかを計画や、啓発に盛り込めるかという3点です。

境野課長：がんの罹患率について都では都道府県別しか出していないとのことでしたが、住所別で出せるか再度確認してみたいと思います。認知症については、福祉に包括ケア担当として課長をつけて集約していますが、関係してくる部分を計画に含められるか調整していきます。3点目については、パパママスタートブックという冊子にコラムとして入ることも考えられます。また保健サービスセンターで、初孫講座を実施しております。

高野会長：サービスセンターの事業であるなら保健医療計画の取組みとして、考えてよろしいですか。

内藤所長：母子、家庭における子育ての部分とあわせて記載していくことは可能だと思います。

神馬委員：初孫講座の参加者で、初孫を持った人の内何人が参加しているかというデータを取り、カバーしきれていない人にも情報が届くようなことも必要かと思えます。

高野会長：他自治体の祖父母までカバーすることは、行政的には難しいですが、実際の社会では祖父母の関与は重要なので、検討していきたいと思えます。

II 議題：(1) 保健医療計画の実績報告について（案）

浅川課長：(1)保健医療計画の実績報告について（案）【資料第1号】の説明（議事省略）

川又委員：歯と口腔の健康で、健診が5年ごとになりましたが将来的に年数をより短くするのですか。

境野課長：数年ほど様子を見て、どう変わるかを見てから考えたいと思えます。

三羽委員：妊婦歯周疾患検診について、妊婦だけでなく、産後の女性の支援も検討していただきたいと思えます。

II 議題：(2) 保健医療計画の改定について

浅川課長：①保健医療計画の主要項目及びその方向性（案）【資料第2号】の説明（議事省略）

②保健医療計画の体系図（案）【資料第3号】の説明（議事省略）

高野会長：2点あります。1点目は地域医療の推進と療養支援に、認知症の問題を入れていただきたいということ。2点目はがん対策について、予防と、がんになってもがんで死なないために必要なことの観点、がんになっても充実して過ごしたい人への支援についての3つを考えて欲しいということ。

坂庭委員：認知症のとき、家族が相談できる機関の周知を計画に盛り込んでほしい。

神馬委員：妊娠・出産・子育て期の切れ目のない支援について、一番切れ目になるところを分析したほうが良いと思えます。また健康寿命について、東京保健所長会方式を用いていますが、これは何故でしょうか。

内藤所長：産後約2週間や1カ月の間等の、産後のケアが大きな課題と考えています。

石原部長：健康寿命について国のレベルでは、国民生活基礎調査をもとにしていますが、区市町村レベルでは若干不正確な数値になります。東京都では一つの計算方式として65歳健康寿命東京都保健所長会方式というのを導入しました。東京都の全ての自治体は、この計算方式で毎年健康寿命を算出しています。

鳶巣委員：認知症について、計画に早期発見につながる工夫があるとよいと思えます。

高野会長：がん対策について、6年間の計画としては何が大事になるでしょうか。

鳶巣委員：がんが治った人や、治療しながら経過観察しているがんサバイバーの人たちを支援する体制について入れていくことは、大事だと思います。また予防と、早期発見のための検診、要精密検査とされた人が精密検診を受けているかのモニターも柱になってくると思います。

坂庭委員：計画を実施する際、区民にどう周知していくかも計画をつくる中で具体的に考えてはどうでしょうか。

高野会長：どのようにこの計画を実現に導くかの戦略等は、書いてあると良いと思います。

神馬委員：区が全て支援するのではなく、区民にも役割を持たせるような方向性等が戦略にあれば、みんなで健康づくりをしていくという機運が生まれると思います。

Ⅱ 議題：(3)報告事項

境野課長：①平成28年度ぶんきょうハッピーベイビープロジェクトの実施結果及び今年度の取組みについて【資料第4号】の説明（議事省略）

Ⅲ 閉会

浅川課長：以上をもちまして、本日は閉会とさせていただきます。ありがとうございました。